

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題	27年度決 算額[千 円]	28年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②平成29年度に取組む改革・改善内容	29年度予 算額[千 円]
1	一般	2	1	8	412効率的で健全な 行財政運営の推進	企画事務に要する経費	企画財政課			①「総合基本計画」達成のため、各部門間の調整、政策に係る課題の調査研究、進行管理等を行うもの。 ②将来的な人口減少等に向けて地方創生や地域活性化に向けた取組みを進めていく必要がある。	498	1,139	6精査・検 証	①地方創生に係る地方版総合戦略策定や人口減少対策等に向けた各種取組みを進めていく必要があるため。 ②「後期基本計画」の達成に向けて、「第4次実施計画」に掲げた事業の着実な実施を推進するとともに、地方版総合戦略の進捗状況等を行っていく。	1,553
2	一般	2	1	8	144世界と結びつく 国際化の促進	国際交流に要する経費	企画財政課			①国際交流活動の推進、姉妹都市(ニュージーランド・ワカタネ)との交流を行うもの。 ②姉妹都市(ニュージーランド・ワカタネ)の市民の認知度が低いこと。	454	520	6精査・検 証	①グローバル化の進展に伴い、今後も国際交流事業を推進していく必要があるため。 ②姉妹都市交流20周年記念事業の開催。	997
3	一般	2	1	8	144世界と結びつく 国際化の促進	多文化共生・国際化に要する経費	企画財政課			①第二次多文化共生推進計画に基づき、外国人住民にも住みやすい環境づくりや市民の国際化に資する取組みを進めていくもの。 ②第二次多文化共生推進計画に掲げた取組みの推進、多文化共生推進連絡協議会への補助金の交付。	1,604	1,513	6精査・検 証	①外国人住民が増加していく中で、多文化共生社会実現に向けた取組みを継続して実施していく必要があるため。 ②第二次多文化共生推進計画に掲げられた事業の具現化。	1,596
4	一般	2	1	8	144世界と結びつく 国際化の促進	多文化共生推進センターの管理運営に 要する経費	企画財政課	○		①多文化共生推進センター(愛称:かまがやワールドプラザ)を管理・運営していくもの。 ②多文化共生推進センターの市民の認知度が低いこと。	4,883	4,832	6精査・検 証	①多文化共生社会を実現するための拠点施設として位置付けられているセンターのPRを推進していく必要があるため。 ②センター機能の拡充として、引き続きプラザ通信の発行やプラザカフェを実施するとともに、新たに英会話教室を開催するなど、センターの認知度を高める取組みを実施していく。	5,617
5	一般	2	1	8	413広域行政の推進	広域行政に要する経費	企画財政課			①近隣自治体と連携し、広域的な共通課題の解決に向けた取組みや検討を行うもの。 ②具体的に取組むにあたっては、広域におけるメリットとデメリットを精査する必要がある。	106	169	6精査・検 証	①今後も各協議会の枠組みを活用するなど、近隣自治体との連携を深めていく必要があるため。 ②成田空港活用協議会や東葛広域行政連絡協議会など、これまで以上に他自治体と連携を図っていく。	184
6	一般	2	1	8	314鎌ヶ谷市の魅力 あふれるまち並みづ くり	都市のブランド化事業	企画財政課	○	○	①人口減少・少子高齢化が進展する中で、市の魅力や特徴等を集約した統一コンセプト等を設定し、積極的なPR等を行うことで、特に若者世代を中心とした人口誘導を図る。 ②市外の方への周知を図っていくために、まず、市が「育つまち」に関連する取組みの拡充を図り、そして市民の方と意見を共有し共に取組みを進めていく必要がある。	10,797	1,895	1終了	①コンセプトブックの作成及びブランドサイトの内容を充実させ、都市のブランド化事業としての土台作りが完了したため。 ②ブランドサイトの活用による情報発信量の増加(インフォメーションコーナー)を図る。	0
7	一般	2	1	5	412効率的で健全な 行財政運営の推進	財務管理に要する経費	企画財政課			①財務管理を効果的・効率的に行うため、システム運用や国・県等との調整、ふるさと納税返礼品事業を行うもの。 ②予算編成や伝票起票時における職員の理解を深める必要がある。ふるさと納税返礼品事業に関し国から見直しの通知が出ている。	9,109	12,516	6精査・検 証	①財務管理について、常に効率化が必要である。 ②職員の理解を深めるため、新規採用職員等への説明などを行う。29年度決算から適用となる新地方公会計制度対応を行う。 ふるさと納税返礼品事業について国からの通知を踏まえ対応する。	14,296
8	一般	11	1	1	233防災対策の強化	土木施設災害復旧に要する経費	企画財政課			①予期しない災害等により被災した市が管理する土木施設の復旧作業に伴う予算の確保等を行うもの。 ②今後30年以内に70%の発生確率とされている首都直下型地震など、常に災害に対する準備は必要である。	0	0	6精査・検 証	①予期せぬ災害に対応するため確実に対応する必要がある。 ②対応が必要になった場合に、適切な対応を図る。	3

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題	27年度決 算額[千 円]	28年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②平成29年度に取組む改革・改善内容	29年度予 算額[千 円]
9	一般	12	1	1	412効率的で健全な 行財政運営の推進	借入金元金償還金に要する経費	企画財政課			①借入に伴う元金償還を行うもの。 ②ここ数年重点化を図った施設整備等により、今まで以上に計画的な公債費推計及び返済計画が必要である。	2,235,647	2,353,669	6精査・検 証	①地方債活用の必要性等について、常に検証する必要がある。 ②「地方債の総合的管理方針」等に基づき、公債費の増に対応する。	2,580,644
10	一般	12	1	2	412効率的で健全な 行財政運営の推進	借入金利子償還金に要する経費	企画財政課			①借入に伴う利子償還を行うもの。 ②ここ数年重点化を図った施設整備等により、今まで以上に計画的な公債費推計及び返済計画が必要である。	304,418	275,074	6精査・検 証	①地方債活用の必要性等について、常に検証する必要がある。 ②「地方債の総合的管理方針」等に基づき、公債費の増に対応する。	306,993
11	一般	13	2	1	412効率的で健全な 行財政運営の推進	財政調整基金積立に要する経費	企画財政課			①予期しない収入減少や支出増加等に備え、長期的視野に立った財政運営を行うため、基金に積立を行うもの。 ②計画的な積立を行い、年度末残高「18億円以上」という目標を上回る基金残高である(28年度末残高:約27億円)	913,788	999,360	7拡充	①少子高齢化等による不透明な財政状況も考慮のうえ、可能な限り基金残高を増やしておく必要がある。 ②標準財政規模の10%である18億円以上の年度末基金残高を確保する。	113
12	一般	13	2	2	412効率的で健全な 行財政運営の推進	減債基金積立に要する経費	企画財政課			①地方債の償還に必要な財源を計画的に確保するため、基金に積立を行うもの。 ②公債費の増が見込まれているため、計画的且つ確実な積立が必要である(28年度末残高約20億円)。	300,938	300,824	7拡充	①将来的な公債費の増額に対応するため、基金残高を増やしておく必要がある。 ②「地方債の総合的管理方針」に基づき、減債基金への積立を確実にを行う。	50,895
13	一般	13	2	3	412効率的で健全な 行財政運営の推進	公共施設整備基金積立に要する経費	企画財政課			①公共施設の計画的かつ効率的な整備及び維持管理を行うため、基金に積立を行うもの。 ②「公共施設の長寿命化方針」に基づき、積極的な積立を行う必要がある(28年度末残高約6億円)	100,975	100,194	7拡充	①「公共施設の長寿命化方針」に基づき、予防保全に対応するため、一定程度の基金残高を確保しておく必要がある。 ②「公共施設等総合管理計画」を踏まえた財源対応を図るため、積立を行う。	61
14	一般	13	2	4	412効率的で健全な 行財政運営の推進	ふるさと基金積立に要する経費	企画財政課			①ふるさと基金について、国債等により運用を実施するもの。 ②計画的な基金運用を行っていく必要がある。	27	28	6精査・検 証	①計画的な基金運用の精査・検証を継続していく必要があるため。 ②計画的な基金運用を行う。	3